

おはなし会 in 図書館オープンライブラリー
「静岡県に伝わるお話」

令和5年8月21日（月・県民の日）に静岡県立大学短期大学部附属図書館のオープンライブラリーのイベントとして「学生によるおはなし会」を開催しました。午前中に行われた「県短わくわくツアー」参加者を中心に子ども8人、大人12人がおはなし会に参加してくれました。

このおはなし会の準備は7月から始まりました。選定会では静岡県に伝わる民話をもとにした図書を集め、候補作品を1冊ずつ読み聞かせしながら、評価し合いました。いろいろ迷いつつ、図書館の司書さんたちにも助言をいただきながら、最終的に2つのお話（予備も1つ）が選ばれました。その後は当日に向けて楽しく練習し、本番ではしっかり成果を発揮することができました。読み聞かせの合間には、お話が生まれた背景を伝えたり、手遊びをして気分転換をしてもらうなど、雰囲気づくりにも配慮をして参加者から好評を得ました。地域に伝わる昔話を知る、子どもに伝えるというプロセスを通じて、これから保育者を目指す学生にとって意義ある学びになりました。



「このお話はどうか」(2023.7.24)



『なみこぞう 遠州の昔話』(伊達恵美子著 文芸社)』
落ち着いて読み聞かせをすることができました (2023.8.21)



紙芝居『しっぺいたろう』(津田真一脚本 田島征三絵 童心社)
配役を決めて感情豊かに表現しました (2023.8.21)